

成果目標の達成率が80%未満の地域協議会

【長崎県】

都道府県名	市町村名	地域協議会名	整理番号	作物等区分	成果目標	現状値		目標値		目標達成状況	事業実施後 (目標年度) 実績値	備考	
長崎県	雲仙市	雲仙市農業再生協議会	11	白ネギ	総販売額の10%以上の増加	29	375,717千円	R3	415,894千円	3	358,923千円	-41.8	作付面積は実施前よりも増加しているものの、頻発する豪雨等の気象的要因や病害虫被害が多発し収穫困難なものが多く、目標収量が確保できずに未達成であった。目標達成には、技術的支援が大きいことから、今後は病害虫予防のための、化学的対策のみならず、耕種的対策も加え、栽培管理の徹底と適期収穫の徹底を関係機関と共に支援を行う。
長崎県	諫早市	諫早市農業再生協議会	6	にんじん	総販売額の10%以上の増加	28	495,928千円	R3	940,276千円	3	628,985千円	29.9	令和3年産において、当地区の収穫最盛期である8月から9月に豪雨による種子流亡や台風被害により作付面積が減少、その後の平ばつにより生産物収量も減少、一方で全面的には豊作で価格調整を行うような販売価格で推移したことから、目標未達成となった。目標達成に向けて、気象的要因には一定限界があるものの、省力化機械等々の産地基盤強化は図られているため、出荷先との栽培状況などの情報を密にしく、さらに販売対策を徹底するよう、関係機関と連携し、取り組んでいく。
長崎県	諫早市	諫早市農業再生協議会	7	カーネーション・草花	販売額の10%以上の増加	27	396,116千円	R3	448,606千円	3	401,080千円	9.5	市場ニーズに対応した品目、品種の選定により販売単価が上昇したものの、秋口の高温による生育障害や開花の遅れにより、出荷本数が減少し、目標未達成であった。今後は市場ニーズを捉えながらも、出荷本数の増加に向け、関係機関と連携し、栽培技術の向上を図る必要がある。
長崎県	島原市	島原市農業再生協議会	2	だいこん	総販売額の10%以上の増加(千円)	27	1,063,839	33	1,271,630	3	1,072,329	4.1	近年は全国的な豊作とコロナ感染症拡大に伴う外食自粛等により産地需要が続いたことから、作付を控えているため目標未達成であった。コロナ以降、販売価格が大幅に変化したことから、今後は販売方法の再考等を行うなど、関係機関で支援を行う必要がある。
長崎県	島原市	島原市農業再生協議会	3	だいこん	総販売額の10%以上の増加(千円)	27	1,153,622	33	1,424,061	3	1,029,080	-46.1	近年は全国的な豊作とコロナ感染症拡大に伴う外食自粛等により産地需要が続いたことから、作付を控えているため目標未達成であった。コロナ以降、販売価格が大幅に変化したことから、今後は販売方法の再考等を行うなど、関係機関で支援を行う必要がある。
長崎県	波佐見町	波佐見町農業再生協議会	2	大豆	10a当りの販売額の10%以上の増加	30	8,941円	R3	9,240円	3	4,146円/10a	-1,603.7	実施前に比べ、作付面積は増加しているものの豪雨により排水不良により単収が低下しており、目標未達成であった。目標達成に向けて、排水対策はこれまでも実施し、昨年度よりも単収は増加するなど効果が見られるため、継続的に実施しながら、適期に排水対策を実施し、また降雨時期に準ならないよう播種時期を早めるなどの対策の検討を関係機関と連携し図る。
長崎県	波佐見町	波佐見町農業再生協議会	4	麦	10a当たり販売額10%以上の増加	1	11,851円	3	13,051円	3	4,206円/10a	-637.1	面積、単収は達成しているものの、コロナ感染症拡大に伴い大麦需要低下、結果として新しい販売価格の低下となったことから、目標未達成であった。目標達成に向け、今後は販売価格が回復することを前提に、排水対策により単収確保ができていないため、引き続き対策を実施していくよう関係機関と連携し支援を行う。
長崎県	波佐見町	波佐見町農業再生協議会	3	麦	10a当たり販売額10%以上の増加	1	12,066円/10a	3	13,299円/10a	3	3,592円/10a	-711.2	面積、単収は達成しているものの、コロナ感染症拡大に伴い大麦需要低下、結果として新しい販売価格の低下となったことから、目標未達成であった。目標達成に向け、今後は販売価格が回復することを前提に、排水対策により単収確保ができていないため、引き続き対策を実施していくよう関係機関と連携し支援を行う。
長崎県	波佐見町	波佐見町農業再生協議会	5	大豆	10a当たり販売額10%以上の増加	1	16,949円	3	18,753円	3	4,807円/10a	-673.1	実施前に比べ、作付面積は増加しているものの豪雨により排水不良や雑草繁茂により単収が低下しており、目標未達成であった。目標達成に向けて、排水対策はこれまでも実施し、昨年度よりも単収は増加するなど効果が見られるため、継続的に実施しながら、適期、適正管理を実施し、また降雨時期に準ならないよう播種時期を早めるなどの対策の検討を関係機関と連携し図る。
長崎県	東彼杵町	東彼杵地域農業再生協議会	1	茶	販売額の10%以上の増加	29	741,670千円	R3	839,957千円	3	718,006千円/kg	-24.1	導入機械や資材の活用により高品質化が図られ、また需要の高い新たな茶種への取組により単価は上昇している。しかし栽培面積の減少や、新型コロナウイルスの影響等により、生産量は販売価格が低下し、目標達成には至っていない。目標達成に向け、関係機関と連携し、若い世代への園地の集約や、優良品種への改植を推進するとともに、栽培管理の徹底を指導し更なる高品質化、単価向上を図る必要がある。
長崎県	杵崎市	杵崎地域担い手育成総合支援協議会	3	ミニトマト	10a当り販売額の10%以上の増加	29	2,168千円/10a	3	2,398/10a	3	1,976千円/10a	-83.5	単収が低く、主な要因は病害被害によるもので、特に土壌伝染性の青枯病により草勢が低下し、作期後半の収穫確保が困難で、目標未達成となった。目標達成には、技術的支援が大きいことから、今後は病害被害防止のための、化学的対策のみならず、夏場の土壌消毒による病害発生などの積極的対策も加え、栽培管理の徹底と適期収穫の徹底を関係機関と共に支援を図る。
長崎県	杵崎市	杵崎地域担い手育成総合支援協議会	6	にんにく	10a当り販売額の10%以上の増加	30	282千円/10a	3	313千円/10a	3	187千円/10a	-306.5	実施前に比べ、面積や出荷量、単価も増加している一方で、収穫遅れによる規格品外などの増加のため、単収が低下し目標未達成であった。目標達成に向けて、面積増加に応じた栽培管理が十分にできていないなどの課題があることから、現地での栽培検討会等で適期管理が行われるよう関係機関とともに支援を図る。